

寄付者一覧

対象期間：平成22年3月1日～平成23年2月28日

| No. | 日付 | 寄付種別 | 寄付者 | 金額 | 備考 |
|-----|-------|-------|---------------------|------------|-------------------------|
| 1 | 6月2日 | 特別寄付金 | 新垣誠正氏(本学名誉教授) | 300,000 | 学生サポート奨学金 |
| 2 | 7月13日 | // | 沖縄国際大学後援会 | 45,070,000 | 奨学資金、施設費等 |
| 3 | 7月15日 | // | 沖縄国際大学校友会 | 3,850,000 | 奨学資金、備品費及び海外インターンシップ補助等 |
| 4 | 7月26日 | // | 有限会社文正堂 | 50,000 | 第12回沖縄県高校生英語HPコンテスト |
| 5 | 8月2日 | // | 株式会社アイアム | 20,000 | 第12回沖縄県高校生英語HPコンテスト |
| 6 | 9月24日 | // | 有限会社EVA「イルマテイング」オビツ | 10,000 | 第12回沖縄県高校生英語HPコンテスト |
| 7 | 9月24日 | // | 株式会社オーシーシー | 20,000 | 第12回沖縄県高校生英語HPコンテスト |
| 8 | 9月24日 | // | チエル株式会社沖縄営業所 | 100,000 | 第12回沖縄県高校生英語HPコンテスト |
| 9 | 9月30日 | // | (株)アイディーズ | 30,000 | 第12回沖縄県高校生英語HPコンテスト |
| 10 | 12月6日 | // | 池田光男氏(本学後援会会長) | 50,000 | 学生サポート奨学金 |
| 11 | 1月21日 | // | 宮城勇氏(総合文化学部教授) | 3,000,000 | 体育学生対象奨学金 |
| 合計 | | | | 52,500,000 | |

沖縄国際大学

Okinawa International University



第27回NHK全国大学放送コンテスト ラジオドラマ部門で優勝した放送研究部の皆さん(関連記事P14)

2011(平成23)年度 入学者選抜試験結果

| 区分 | AO入試 | | | 推薦入試 | | | 特別入試(前・後期) | | | 一般入試(前期) | | | 一般入試(後期) | | | センター利用入試(前期) | | | センター利用入試(後期) | | | 志願者数 | 合格者数 | 倍率 | 編入学(前・後期) | | |
|--------|------|--------|------|------|------|------|------------|------|------|----------|------|------|----------|------|------|--------------|------|------|--------------|------|------|------|------|------|-----------|------|------|
| | 志願者数 | 最終合格者数 | 倍率 | 志願者数 | 合格者数 | 倍率 | 志願者数 | 合格者数 | 倍率 | 志願者数 | 合格者数 | 倍率 | 志願者数 | 合格者数 | 倍率 | 志願者数 | 合格者数 | 倍率 | 志願者数 | 合格者数 | 倍率 | | | | 志願者数 | 合格者数 | 倍率 |
| 法律 | 66 | 39 | 1.69 | 49 | 48 | 1.02 | - | - | - | 109 | 66 | 1.65 | 18 | 8 | 2.25 | 84 | 24 | 3.50 | 15 | 3 | 5.00 | 341 | 188 | 1.81 | 5 | 5 | 1.00 |
| 地域行政 | 132 | 41 | 3.22 | 82 | 55 | 1.49 | - | - | - | 103 | 58 | 1.78 | 21 | 11 | 1.91 | 63 | 24 | 2.63 | 12 | 5 | 2.40 | 413 | 194 | 2.13 | 1 | 1 | 1.00 |
| 経済 | 95 | 43 | 2.21 | 63 | 55 | 1.15 | 6 | 6 | 1.00 | 121 | 56 | 2.16 | 20 | 6 | 3.33 | 90 | 24 | 3.75 | 6 | 2 | 3.00 | 401 | 192 | 2.09 | 3 | 3 | 1.00 |
| 地域環境 | 69 | 43 | 1.60 | 68 | 57 | 1.19 | 4 | 4 | 1.00 | 84 | 46 | 1.83 | 21 | 11 | 1.91 | 64 | 24 | 2.67 | 14 | 5 | 2.80 | 324 | 190 | 1.71 | 3 | 3 | 1.00 |
| 企業システム | 113 | 46 | 2.46 | 74 | 57 | 1.30 | 2 | 2 | 1.00 | 88 | 42 | 2.10 | 17 | 9 | 1.89 | 52 | 16 | 3.25 | 2 | 2 | 1.00 | 348 | 174 | 2.00 | 9 | 7 | 1.29 |
| 産業情報 | 90 | 43 | 2.09 | 56 | 56 | 1.00 | 5 | 3 | 1.67 | 88 | 55 | 1.60 | 13 | 6 | 2.17 | 40 | 15 | 2.67 | 7 | 3 | 2.33 | 299 | 181 | 1.65 | 5 | 5 | 1.00 |
| 日本文化 | 80 | 46 | 1.74 | 60 | 54 | 1.11 | 9 | 8 | 1.13 | 66 | 31 | 2.13 | 26 | 9 | 2.89 | 60 | 26 | 2.31 | 16 | 4 | 4.00 | 317 | 178 | 1.78 | 5 | 4 | 1.25 |
| 英米言語 | 89 | 45 | 1.98 | 58 | 58 | 1.00 | 14 | 11 | 1.27 | 87 | 58 | 1.50 | 17 | 8 | 2.13 | 79 | 24 | 3.29 | 8 | 5 | 1.60 | 352 | 209 | 1.68 | 11 | 10 | 1.10 |
| 社会文化 | 49 | 30 | 1.63 | 36 | 36 | 1.00 | - | - | - | 54 | 38 | 1.42 | 14 | 8 | 1.75 | 44 | 23 | 1.91 | 13 | 10 | 1.30 | 210 | 145 | 1.45 | 3 | 3 | 1.00 |
| 人福:福祉 | 58 | 32 | 1.81 | 48 | 40 | 1.20 | 1 | 1 | 1.00 | 48 | 35 | 1.37 | 14 | 5 | 2.80 | 30 | 21 | 1.43 | 14 | 3 | 4.67 | 213 | 137 | 1.55 | 1 | 1 | 1.00 |
| 人福:心理 | 83 | 30 | 2.77 | 49 | 37 | 1.32 | 2 | 2 | 1.00 | 71 | 23 | 3.09 | 24 | 5 | 4.80 | 65 | 26 | 2.50 | 15 | 2 | 7.50 | 309 | 125 | 2.47 | 6 | 3 | 2.00 |
| 合計 | 924 | 438 | 2.11 | 643 | 553 | 1.16 | 43 | 37 | 1.16 | 919 | 508 | 1.81 | 205 | 86 | 2.38 | 671 | 247 | 2.72 | 122 | 44 | 2.77 | 3527 | 1913 | 1.84 | 52 | 45 | 1.16 |

注：倍率 = 志願者数 / 合格者数 (小数点第3位四捨五入)

2011(平成23)年度 大学院入学試験結果

| 区分 | 志願者数 | | | | | | | | | | 合格者数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|------|---|----|----|-----|----|-----|---|----|----|------|----|----|----|-----|---|-----|----|----|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|
| | 推薦 | | 一般 | | 外国人 | | 社会人 | | 合計 | | 推薦 | | 一般 | | 外国人 | | 社会人 | | 合計 | | | | | | | | | | | |
| | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | | | | | | | | | |
| 研究科・専攻 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | | | | | | | | | |
| 地域文化研究科 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 南島文化専攻 | 1 | 4 | 5 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 4 | 6 | 1 | 4 | 5 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 4 | 6 |
| 英米言語文化専攻 | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 4 | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 4 |
| 人間福祉専攻 | 0 | 2 | 2 | 12 | 11 | 23 | 0 | 0 | 0 | 2 | 9 | 11 | 14 | 22 | 36 | 0 | 1 | 1 | 1 | 3 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 1 | 6 | 7 |
| 地域産業研究科 | 2 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 2 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 |
| 法学研究科 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 10 | 2 | 12 | 12 | 3 | 15 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 1 | 5 | 1 | 6 |
| 総合計 | 5 | 7 | 12 | 14 | 12 | 26 | 1 | 2 | 3 | 12 | 11 | 23 | 32 | 32 | 64 | 4 | 6 | 10 | 3 | 3 | 6 | 1 | 2 | 3 | 4 | 3 | 7 | 12 | 14 | 26 |

学報第96号(2011.4.1発行)

CONTENTS

第40回入学式/第15回大学院入学式

| | |
|--------------|----|
| 学長式辞 | P2 |
| 大学院研究科長メッセージ | P2 |
| 学部長メッセージ | P2 |
| 学科長メッセージ | P3 |
| 三つのポリシーについて | P4 |
| エコアクション21って? | P5 |

第39回卒業式/第13回大学院修了式

| | |
|--|-----|
| 学生表彰 | P12 |
| 卒業生からのメッセージ | P13 |
| 学部卒業生内訳表 | P13 |
| 大学院修了生内訳表 | P13 |
| 学生インタビュー | P14 |
| 第34回宜野湾市交通安全キャンペーン市内一周駅伝大会において 本学チームが3位になりました。 | P14 |
| 「全国大学サイト・ユーザビリティ調査2010/2011」で総合スコア第3位、 私立大学では第1位と評価されました。 | P15 |
| 総合文化学部人間福祉学科教授宮城勇先生よりスポーツ奨学金として 300万円の寄付金贈呈がありました。 | P15 |
| 臨床心理士資格試験に4名の方が合格しました。 | P15 |

学生部だより

| | |
|------------------------------|-----|
| 学生部長メッセージ | P6 |
| 平成22年度体育系サークル実績 | P6 |
| 平成22年度文化系サークル実績 | P7 |
| サークルボイス(体育系) | P7 |
| サークルボイス(文化系) | P7 |
| 特待奨学生メッセージ | P8 |
| 体育会:平成21年度決算書/平成22年度予算書 | P8 |
| 文化会:平成21年度決算書/平成22年度予算書 | P8 |
| 平成22年度就職状況 | P9 |
| 就職活動体験記 | P9 |
| 平成23年度キャリア支援課年間講座等スケジュール | P10 |
| 外国語センター外国語教育支援 | P10 |
| 国外留学/海外語学・文化セミナー/国外協定校短期派遣留学 | P11 |
| 国内留学/単位互換制度 | P11 |

学内人事

| | |
|-----------------------|-----|
| 退職教職員紹介/退職・退任 | P16 |
| 採用教職員紹介/併任等・昇任・配置換 | P17 |
| 平成23年度事業計画 | P18 |
| 平成23年度予算(概要) | P19 |
| 寄付者一覧 | P20 |
| 2011(平成23)年度入学者選抜試験結果 | P20 |
| 2011(平成23)年度大学院入学試験結果 | P20 |



学長
富川盛武
(とみかわ もりたけ)

学長式辞

逆境の時こそ、知性の研磨を！

春うらかな今日の良き日に新入生諸君を迎え入れることが出来、喜びに堪えません。ご入学を教職員一同、心より歓迎いたします。ご父母の皆様のお喜びもいかにばかりかと推察いたします。

さて、本日より諸君は大学生、大学院生としての生活がスタートします。存分に学問研究に勤しみつつ、キャンパスライフもエンジョイして頂きたいと思ひます。

(学問の意義)

未曾有の大震災により、日本は今、厳しい国難に陥っています。犠牲者の方々に心より哀悼の意を表するとともに、甚大な被災のみならず原発の不安、そして今後の生活の立て直し等の三重の苦しみと闘っておられる被災者の方々にお見舞いとエールを送りたいと思ひます。大学としても、全力で支援に取り組みたいと思ひます。

最近のメディアの論壇を垣間見ますと、「均衡ある成長へ協力を」(D・ストロスカーン国際通貨基金専務理事)「欧米中心時代の終焉」(田中明彦東京大学教授)「世代間の合意と開国を」(青木昌彦スタンフォード大学名誉教授)「希望という物語 自ら紡げ」(玄田有史東京大学)の主張が目を引き、閉塞が漂い、混沌とした日本が浮かび上がってきます。沖縄も基地問題をはじめ多くの課題が山積し、同じく混沌としています。

世の不況もさることながら、大震災からの復興が今、最も求められています。経済の復興・発展において、D・ストロスカーンは、「利益は自分の懐に、損失は社会に押しつける」という社会の仕組みを変

えなければ世界の均衡発展はないと述べ、所得格差、地域格差の無い均衡発展メカニズムの構築を訴えています。歴史上、人類は幾多の危機に遭遇してきたと思ひます。難局を乗り越える手段は「ソフィア(知恵)とエトス(心柱)」しかありません。

(知性による逆境の克服を)

世の中の災害、理不尽、不条理に対し悲観にくれてばかりはいられません。若い諸君がチャレンジの一步を踏み出せば、必ず自分が変わり、世界が変わり、時代は変わります。否変えなければなりません。

大学は知識も授けますが、もっと大事なことは知恵つまり英知をつけることです。断片的な知識だけでは知恵は生まれません。知識を真・善・美追求の法則に則り立体的に組み立てることが知恵つまり英知です。大学の学問体系は英知の涵養を目的に成り立っています。時代を超えた古典の世界、専門以外の他の領域等、一見遠回りに思えることを学ばせるのは、英知の確立のためです。文明の利器がどんなに発達しても、最終的な判断は人間が行わねばなりません。判断力を涵養し、生きる力、つまり人間力を培うのは学問です。さらに学問を通じて真・善・美を追究することは人間を昇華させ、生きる喜びを覚え、逆境や困難に打ち勝ち有意義な人生を送ることにつながります。大学において、知性の研磨と人間力の涵養を行って下さい。

(夢の実現と大学生活のエンジョイを)

本学は「学生中心主義」を基本に据え、宝石の原石である新入生を、学問、研究を通じて磨き、可能性が発芽するまで出来るだけ丁寧な教育に努めます。

新入生諸君も大学生活を実りあるものにするために、卒業後の人生設計をすることから始めて下さい。自らに適した職業を早めに探し、そのために、どのような科目を取り、何をすべきかを考え、戦略を練れば夢は達成されます。4年後または2年後には就職または進学が決まっていることを望みます。大学で新しい出会い、発見を通じてエンジョイすることも忘れずに楽しく有意義な大学生活を送って下さい。

大学院研究科長メッセージ



地域文化研究科長
山入端津由
(やまのは つよし)

専門的職能を高める

各専門領域で、みなさんは、歴史・社会文化やこれが反映された集合的な個人の行動について、公共性のある理解を生み出すための理論と方法論を修得し、加えて、高度な専門的スキルを身につけることが期待されています。研究は、人々の幸せや安寧に結びつく必要があります。本大学院のあらゆる資源を活用して、人々が納得し、生活に役立たせることのできる知見やスキルを生み出せる高度な専門的職能を身につけてください。



地域産業研究科長
大城保
(おおしろ たもつ)

転換期には大胆で斬新な発想で

地域産業研究科に入学する皆さんを心から歓迎します。研究には明確な問題意識と研究意欲、研究手段が必要です。皆さんの意識と意欲は十分でしょうから、研究手法をしっかり習得し成果を自分のものにして下さい。社会経済の大きな転換期には大胆で斬新な発想が必要です。研究に新たな視点から取り組んでください。担当教員が皆さんへの助言と指導に当たります。所期の目的が達成されることを期待します。



法学研究科長
脇阪明紀
(わきさか あきのり)

学問的発想と創造力の修得

大学院において、多くの法律知識の吸収に努力すべきは当然のことですが、それだけでは知的創造物としての修士論文は作成できません。そこには、学問的発想の能力が伴っていないと考えるべきです。このような発想の能力とそれに導かれる学問的創造力は、優れた文学作品等を読むことによって養われる教養、すなわち文章力や思考力などの産物であろうと思われま。法学研究科に入学される皆さんは、法律学の文献の精読にのみとどまることなく、自己の教養を深めるために文学作品も読むことをお勧めします。

学科長メッセージ



法律学科長 **金城和三** (きんじょう かずみつ)
Let's challenge!

ご入学おめでとうございます。いよいよ沖国生としての新しい生活が始まろうとし、期待と不安でいっぱいかと思ひます。大学生活にどんな目標を持っていますか？勉強だけでなく、恋や仲間作りなどなんでもいい！情熱を持って様々なチャレンジをしてください。



産業情報学科長 **又吉光邦** (またよし みつくに)
楽しみながらも社会へ向けて

入学、おめでとうございます。大学生時代は、社会人として自立するために必要ないろいろなものを培う場所です。多くの可能性の中から自分で取捨選択して築きあげていく場となります。限られた時間の中で、自分自身が最も輝けるように、そんな職場で働けるように自身を育ててください。教職員がサポートします。



地域行政学科長 **佐藤学** (さとう まなぶ)
とにかく「読もう」!

何でも構いません。あなたが好きなことについての、本を、雑誌を、手に取って読み始めて下さい。一刻も早く。文字から情報を得られれば、インターネットを有効に使うこともできません。読むのは楽しいよ！



日本文学学科長 **山口真也** (やまぐち しんや)
視野を広げよう

ご入学、おめでとうございます。皆さんの目の前にはたくさんの「可能性」「チャンス」が広がっています。しかし、それに気づかず大学生活を終えてしまう人もいます。友人や先生との出会い、授業での発見、図書館での読書などを大切にして、視野をどんどん広げていきましょう。



経済学科長 **松崎大介** (まつざき だいすけ)
失敗を恐れず挑戦を

ご入学おめでとうございます。皆さんは大きな可能性を持っていますが、事を成すことは他の可能性を狭めることと同義です。それを怖れること無く、皆さんの人生に有為なものを見つけていきましょう。私たちと共に、皆さんが良き友人・良き志を見つけれれることを期待しています。



英米言語文化学科長 **西原幹子** (にしはら みきこ)
自主的に学ぶ力を身につけよう

自分のペースで物事をじっくり考える、という経験ができるのは大学生の特権だと思います。浮かんだ疑問をそのままにせず、もっと知りたい！という意欲をもって、粘り強く答えを探してください。より確かな答えを見つけるために、本を読み様々な意見に耳を傾けてみましょう。



地域環境政策学科長 **小川護** (おがわ まる)
自己実現のために、有意義な学生生活を！

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。大学4年間は、大きな夢をもち、社会へ巣立つときの自己実現のために、日々努力、研鑽し、成長していく、貴重な人生のステージです。有意義な学生生活を送ってください。



社会文化学科長 **田名真之** (だな まさゆき)
人生の設計図を描くために！

ご入学、おめでとうございます。大きな夢に向かって飛び立つために、人生の設計図を描くために、大学の4年間は最も大切な時間です。よく学び、よく遊び、いい友だちを見つけ、多くのことに興味をもって、大いに挑戦してください。夢になれる何かを見つけてください。



企業システム学科長 **仲地健** (なかち けん)
ようこそ沖国大へ！

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。大学は学問を教える場であると同時に真理を探究する場でもあります。「いま、社会で何が起きているのか?」「どうしてか?」と問い続け、友人、教員と共に学び喜びを分かち合ひましょう。



人間福祉学科長 **知名孝** (ちな たかし)
新入生にむけて

新大学生諸君。あなたがたの「知ること」、「観ること」、「味わうこと」、「嗅ぐこと」、「感じること」が確実に変化する4年間です。自分の変化を感じとり、あなたらしい豊かな大学生活をともに生きていきましょう。

学部長メッセージ



法学部長
前津榮健 (まえつ えいけん)
夢実現に向け、勉学に励もう

入学おめでとうございます。社会は今めぐるしく変動しています。社会のルールである法律や政治・行政の仕組みをしっかり習得すると共に、社会人向け基本的なマナーを身に付けて下さい。これからの4年間、将来の夢の実現に向け、学生の本分を忘れることなく勉学に励むことを期待します。



経済学部長
名城敏 (なしろ さとし)
悔いのない学生生活を送ろう

入学おめでとうございます。大学にて知恵・知識を学び、資格を取ることも大切ですが、県内外および国外からの学生と接して異なる文化を学ぶことも大切です。小中高校と異なる環境で何を学ぶのか、何が出来るかを考えながら有意義で悔いのない学生生活を送ってください。大学は人脈を広げる場でもあります。将来の目標達成のために多くの人と接しましょう。



産業情報学部長
大城建夫 (おおしろ たてお)
自立心を育てること

入学おめでとうございます。これから4年間の大学生活では、講義、ゼミ、サークル活動、就職活動など多くの経験をします。これらの経験を通して、社会で生きていくための自立心を育てて下さい。どんな夢でも自分自身で人生設計をたてて、実行しながら足りない部分は修正し、たどり着けるのであれば皆さんの自信にもなることでしょ。私たちも、皆さんの自立心が育つように助言したいと思います。



総合文化学部長
葛綿正一 (くずわた まさかず)
外国語を勉強しよう！

大学に入ったその日から外国語を勉強しましょう。一日に一つの単語、二つの単語、三つの単語。外国語を通して新しい世界が見えてくるはずですよ。そして新しい友達ができるにちがひありません。

三つのポリシーについて

学長 富川 盛武
(とみかわ もりたけ)

この度、本学はディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーの三つのポリシーが、本学創設時に制定された建学の精神、理念、そして本学の使命、教育理念に則り、制定されました。これらは「沖縄国際大学とはどのような大学か」を表す、基本的な概念です。

まず、ディプロマ・ポリシーは大学において、学修成果を点検し、所定の教育を納めたかを確認の上、学位を授与するというポリシーです。これは、社会の「大学は所定の教育水準を確保しているか」というシビアな疑問に答えるものでもあります。

カリキュラム・ポリシーとは、建学の精神、理念および

大学の使命や教育目標に沿った教科、教育方法等を示すポリシーです。それぞれの学科の目指す人材を育てるのに足る教育内容であるかを確認するものです。

アドミッション・ポリシーは本学が求めている学生像を示すものです。本学は三つのポリシーに基づき教育をして、社会で活躍し、発展できる人材を育成しますが、その方針にあった学生であるかを確認するものです。

三つのポリシーは「沖縄国際大学にあれば何が出来るか」を示した、いわば大学のコンセプトです。沖縄国際大学は夢を描き実現する力、環境変化に適應できる力、すなわち人間力に自信を持たせる教育をします。多くの若者の入学を希望しております。

ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

本学における所定の教育課程を終え、〈学士〉を授与される学生は、以下の資質を有する人物です。

1. 自らが生きる社会をより深く理解するために、多様な観点と専門的知識を備えた人物。
2. 自ら課題を発見し、主体性と協調性をもって解決できる人物。
3. 自らの社会的責任を自覚し、自立した人物。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成方針）

本学は、建学の精神、理念および本学の使命に基づき、本学の教育目標を実現し、「真摯に学ぶことのできる人物」を育成するため、以下の方針に基づいて正課教育を編成するとともに、正課外教育を展開します。

1. 社会人として自立するために必要な広範かつ基本的な知識・技能を身に付け、良識を養うための共通科目の提供。
2. 自らが専攻する学問的関心を喚起し、専門知識を系統的に習得させるための専門科目の提供。
3. 専門職業人として社会貢献できる能力を習得させるための専門的な知識と実践的な経験に基づく資格科目の提供。
4. 多様な他者との関わりの中で、社会性や国際性を育むための就業体験、国際交流、地域貢献・協働等の機会を与える正課教育や正課外教育・活動の提供。

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

本学の建学の精神および理念に賛同し、本学の使命に記されている人間像をめざし、本学の教育目標に掲げた能力を伸ばすために必要な「意欲・関心」、「基礎的学力」、「コミュニケーション能力」を身につけた人物を求めます。

2011年1月19日 大学協議会

エコアクション21って？

平成22年12月28日、沖縄国際大学は大学における教育・研究・事務・事業において、財団法人 地球環境戦略研究機関よりエコアクション21認証・登録が承認されました。これまでの取り組みなどについて、エコアクション21導入委員会・委員長として関わってきた経済学部長・地域環境政策学科教授名城敏先生に話を伺いました。



経済学部長・地域環境政策学科教授
名城 敏
(なしろ さとし)

これまでの経緯

- 平成21年1月21日：「沖縄国際大学環境方針」策定
- 7月15日：「沖縄国際大学環境経営マニュアル」制定
- 7月31日：「エコアクション21キックオフ宣言式」
- 平成21年11月～平成22年1月：エコアクション21試行期間（3ヶ月間）
- 平成22年2月～5月：環境活動レポート作成
- 8月～10月：エコアクション21登録審査
- 12月28日：エコアクション21認証・登録



エコアクション21とは

平成8年環境省(旧:環境庁)が策定した中小企業、学校、公共機関向けの環境経営システムで、環境マネジメントシステムとも言います。環境への取組を効果的、効率的に行うシステムを構築するとともに環境への取組に関する目標を持ち、行動し、結果を取りまとめ、評価し、報告するための手法です。エコアクション21は国際規格のISO14001をベースに環境省が策定したエコアクション21ガイドラインに基づく事業者のための認証登録制度で、環境省外郭団体である地球環境戦略研究機関が認証する環境経営システムの国内規格です。

本学で取り組む原点

大学は環境にかなり負荷をかけています。特に電力の消費量がかなり大きい。電力を多量に消費すると結果的に二酸化炭素を排出することになる。大学から直接というより発電所で多量に二酸化炭素を排出することになる。そういう意味で大学は環境に負荷をかなりかけています。現在、世界的に地球の環境がだいぶ変化してきており、我々の足下の問題として意識をして取り組んで行く必要があるということでエコアクション21の認証・登録を提案しました。

具体的なキャンパス内での取り組み

電力の消費量を減らしていくことは大きな目標です。具体的な取り組みとしては、使用していない教室の電灯などは積極的に消していき、夏場のクーラー設定温度を28℃程度にして、できるだけエレベーターを使用せずに、階段を利用する事などです。また裏紙の利用、ゴミの分別収集等により、身の回りの足下からの改善を図っていくことが重要です。

大学の中で学生の認識がないとスムーズにいかないと思うが？

6000名近くの学生がおり、消費電力等の前年度比1%削減という目標は学生の協力なしでは達成できません。そのために意識を高める啓蒙活動として講習会の開催や、横断幕設置、節電、節水、ゴミ分別のステッカー貼付等を行っています。地域環境政策学科では環境に関する科目を開設・開講し提供しています。そのため、意識がだんだん高くなっていく雰囲気があり、以前からそうしたことを意識して取り組んでいた学生もいますし、本学のサークルで他大学のサークルと協力して取り組んでいる学生もいます。

今後の取り組みについて

これまでの平成21年11月から平成22年1月までの実績を見ると、削減目標を達成できずに逆に、増えている部分もある。努力の結果、減っている部分もあり、出来るだけ減らしていけるといいが、大事なことはどうして増えたかどうして減ったのかをチェックし検討して新たな目標を定め、実践していくことです。継続的改善を図っていくことが重要であると考えています。中長期の取り組みとしては、学生の意識をさらに、高揚させる必要があり、環境教育にもっと力を入れるべきだと考えています。

学生へのエール(メッセージ)

環境問題は研究者や特定の方のものではなく、我々人類全員が対応しなければならぬものです。そのことを念頭に置いて頂きたい。教職員数より学生数をはるかに多いですし、これからは若い学生皆さんの社会になっていきますので、将来の社会が快適な環境であるように、学生の意識を高めてぜひ環境問題に取り組んで頂きたい。大学も学生の皆さんをサポートしていきたいと考えています。

沖縄国際大学環境方針

基本理念

沖縄県の自然環境は、亜熱帯海洋性気候で多数の島々から成り立っています。そして、やんばるの森に代表されるように、島ごとに固有の生物種が数多く生息する独自の生態系を形成しています。加えて、島々で暮らす人々の営みが独特の文化・歴史・社会を築いてきました。本学は開学以来、それらの恩恵に浴しながら育まれてきました。それゆえに、本学は自然環境の保全に努め地域の文化・歴史・社会を大切に、次世代に引き継ぐ責務を有すると考えています。よって、本学は自然環境や地域特性等に配慮しながら教育研究活動に伴う環境負荷の低減に努め、地域との共生を図り、社会的責任を担うべく様々な方策を模索し、計画の策定、実施、確認、評価・見直しにより学内外の環境問題に適切に対応していくよう努めます。併せて、21世紀の多様な現代社会において持続的発展可能な循環型社会、自然共生社会、低炭素社会の構築に貢献できる高い見識を身につけた次世代を担う人材を育成することを目指します。

環境方針

- 本学は、基本理念を実現するために、以下の活動に積極的に取り組みます。
- 1 省エネルギー、廃棄物の削減及び節水等に努め、汚染の防止、環境負荷の低減に取り組みます。
 - 2 環境保全・再生に関する教育研究を実践し、環境意識の高い人材を育成します。
 - 3 環境に関する公開講座などの開催や研究成果の公開を推進し、環境保全に貢献します。
 - 4 PDCAサイクル活動を実施し、環境経営システムの継続的な改善を図ります。
 - 5 環境方針を達成するために、環境目的・目標を設定し、環境保全に取り組むとともに、定期的な見直しを行います。
 - 6 環境に関する法規制、条例、協定、学内規定等を遵守します。
 - 7 環境方針や環境活動を学生・教職員及び一般社会へ公開します。

平成21年1月21日
沖縄国際大学
学長 富川盛武

学生部長メッセージ

学生部長
村上 了太 (むらかみ りょうた)



新入生の皆さん、この度沖縄国際大学にご入学されたことを心よりお慶び申し上げます。早速ですが、学生生活を支援する学生部を代表し、ここにご挨拶を申し上げます。

まず皆さんに申し上げたいことは、沖縄国際大学への入学を人生の誇りに思っていたいただきたいことです。入学を実現できたことは、どんな方々のおかげがあったからなのかを思い起こしてみてください。いろいろ考えたとしても、家族、先生、知人、友人、その他の方々への感謝を忘れてはならないでしょう。入学できたことに対する「ありがとう」の気持ちをどなたに伝えたいですか？

さて、本日から、多種多様で自由闊達な議論を展開させ、真理を探究するとともに、各自の目標に向かって勉学するための権利を獲得されました。そのスタート地点に立っている今、これから始まる大学生活は、皆さんの人生にとってほんの数ページの出来事かもしれません。皆さんの過ごし方によっては、数ページがもっと分厚いものになって変わることさえあります。

これまでの生活とは激変するかもしれない大学生活がいよいよ始まるのです。少なからず自由を意識するかもしれませんし、その自由から何でもありと錯覚してしまうこともあるでしょう。

そんな大学の自由な雰囲気から、つつい見失いやすいこともあります。それが何かと言えば、目標設定とか、目的のある学生生活かもしれません。何か物事を始めるには、新しい目標の設定が必要になります。その目標とは、4年後の自分の姿なのか、それとももっと先を見据えたものなのかです。もっと具体的には、立案、実行、評価というような段階を踏んで実現に近づけることも可能でしょう。

次に、設定した目標を実現するにはどうすべきかを考えてください。前途が洋々であることに越したことはありませんが、時には多難に感じることもあるはずですが。多難な時にこそ、勇気と気概をもって乗り越えてください。果敢な姿勢で苦難や壁という多難に挑み、突破する力も必要でしょうし、時には一歩引き下がることが得策になる場合もあるでしょう。判断に困ったときは、私たちも可能な限りの支援を行いますし、なにがしかの相談に乗ることもできます。

私たちは、このような目標設定とその遂行のために努力される皆さんを応援しています。教育、経済、キャリアなど、様々な方面からの支援があり、目標実現へとつながられるような、そんな姿に期待しています。

平成22年度サークル実績報告

【体育系サークルの主な実績】

| | | |
|----|-------------|--|
| 1 | 陸上部 | 第80回九州学生陸上競技選手権大会：1500m 3位 (上原光司) 第22回なんぶトリムマラソン大会：10キロ 1位 (下地由祐) 第38回九州学生陸上競技選手権大会：10000m3位 (水野僚馬) 第3回沖縄県男子総合駅伝競走大会 (優勝) 第35回サッポロマラソン大会：10キロ1位 (下地由祐) |
| 2 | 男子バレーボール部 | 平成22年度九州大学春季バレーボール男子リーグ本大会：3部優勝2部昇格、3部MVP (又吉大輝) |
| 3 | ビーチバレー部 | ビーチバレージャパンカレッジ2010：総合7位 |
| 4 | 女子バレーボール部 | 九州女子春季バレーボールリーグ鹿児島大会：3部6位、山里久美子 (ブロック賞) |
| 5 | 硬式野球部 | 第22年度春季リーグ戦：準優勝 |
| 6 | 男子ハンドボール部 | 第19回九州学生ハンドボールリーグ春季大会：2位 (2部) ※1部昇格 |
| 7 | 女子ハンドボール部 | 第19回九州学生ハンドボールリーグ春季大会：3位 (1部)、西銘紗貴 (優秀選手賞) 第19回九州学生ハンドボールリーグ秋季大会：3位 (1部)、西銘紗貴 (優秀選手賞) 第46回全日本学生ハンドボール選手権大会：1回戦敗退 |
| 8 | 女子バスケットボール部 | 平成22年度夏季学生リーグ：準優勝 |
| 9 | 卓球部 | 第61回全九州学生春季選手権大会：女子団体2部2位、ダブルスベスト8 第77回全日本大学総合卓球選手権大会：2回戦敗退 (津嘉山優子) |
| 10 | バドミントン部 | 第57回全九州総合バドミントン選手権大会：大城真吾 (3回戦敗退) 第59回九州学生バドミントン選手権大会：男子団体B8位、男子ダブルスAベスト4、女子シングルスBベスト8 (神谷加乃子)、男子ダブルスBベスト8 (仲松大志、玉城長太) |
| 11 | 硬式テニス部 | 平成22年度全日本大学対抗テニス王座決定試合：男子1位 (3部) ※2部昇格 |
| 12 | ゴルフ部 | 第4回沖縄県学生ゴルフ選手権：優勝 (桃原研吾)、4位 (渡真利健人) 第29回九州学生ゴルフ選手権競技会：29位 (桃原研吾)、45位 (渡真利健人) |
| 13 | 草サッカーサークル | 第4回九州大学フットサル大会：準優勝 ※全国大会派遣決定 |
| 14 | 空手道部 | 第51回全九州学生空手道選手権大会：個人形優勝 (喜友名諒)、団体形優勝、団体組手3位 全日本学生空手道選手権大会：団体組手1回戦敗退 |
| 15 | 柔道部 | 第59回九州学生柔道大会：ベスト16 |

【文化系サークルの主な実績】

| | | |
|---|-----------------------|--|
| 1 | 放送研究部 | 第27回NHK全国大学放送コンテストラジオドラマ部門優勝 NHK第一 浜マガZ「絆」ラジオドラマコンテスト脚本採用。NHK第一を通じて全国放送 |
| 2 | 琉球芸能文学研究会 | 「双葉踊り」東村公演 |
| 3 | 吹奏楽部 | 第36回九州アンサンブルコンテスト金賞 (打楽器五重奏) 第34回全日本アンサンブルコンテスト出場 |
| 4 | 琉球風車 | 「第36回エイサー祭り」大阪遠征 台湾公演 |
| 5 | Kickin Jam Selectors | 沖縄国際アジア音楽祭Musix2010参加 ハイチ地震被災者支援コンサート "OKINAWA for HAITI" 参加 |
| 6 | 写真部 | 沖縄県立博物館・美術館にて、4大学合同写真展実施 |
| 7 | 琉球芸能文学研究会、琉球風車、鼓舞楽団浦風 | 学生芸能祭を実施 |

サークルボイス

競技者として成長するために

総合文化学部 社会文化学科4年次
コザ高校出身

水野 僚馬 (みずの りょうま)

体育系



私たち陸上部 (長距離ブロック)部員は男女17人で、みんなの個性が輝いている部活です。練習は朝4回、午後2回を基本として取り組んでいます。練習は決して楽なものではありませんが、みんなで陸上という競技を純粋に楽しみながら頑張っています。

目標となる主な大会は、インカレ、全日本大学駅伝予選会、島原学生駅伝、沖縄県男子総合駅伝です。特に年末の総合駅伝は沖縄県 NO1を決める大会で、沖国大は2連覇を果たしており、もちろん今年は3連覇を目指しています。私たちは走ることに以前に、挨拶がしっかりできることや

ケジメをつけること、感謝の心を持つことなど、当たり前のことが当たり前でできるということを重視しています。それができなければ競技者として成長することはないし、社会に出てからも信用されないからです。

それを踏まえた上で、支えてくれるチームメイト、指導してくれる監督やコーチ、自分たちが与えられた環境に感謝し、青春の汗を流しています。



夢に魔法という努力を

総合文化学部 日本文学卒業
名護高校出身

金城 唯仁 (きんじょう ただひと)

文化系



「誰もが夢を語る場所を作りたい」という思いから、「第39回沖国大祭実行委員会」が誕生し、私はそこで実行委員長を務めさせていただきました。

やっていく中で、ゲストを誰にし、どうやって呼ぶか、団体・来場者の方にはどういう風楽しんでもらえるか等、ただ大学生活を送っているだけでは味わうことの出来ない経験ができ、最初は「私にできるかな」と言っていたメンバー達も「自分はこうしたい、私だったらこうする」といった事を口にするようになり、一人ひとりが劇的に成長していくのを目の当たりにしました。

これは、決められた大学生活を送るのではなく「自分は

これでいいの？」と問いかけ、一歩を踏み出した結果だと私は感じています。大学生活は何もせずに過ごせば、物凄い早さで過ぎていってしまいます。だからこそ、一人ひとりが夢を語り、何かにチャレンジできる場所が必要です。私にはそれが実行委員会でした。皆さんのその場所が、どこにあるのか分かりませんが、必ずこの大学にあると思うので、まずは一歩踏み出し頑張っって四年間で見つけてみて下さい。『誰かが動けば何かが変わる、何かが変われば誰かが変わる』。皆さんの大学生活が最高のものになるよう心より願っています。

特待奨学生メッセージ



全てに一生懸命

法学部 法律学科卒業
双葉高校（北海道）出身

江田 沙織 (えだ さおり)

大学入学時、私は「4年間、勉学・アルバイト・遊びの全てを一生懸命取り組もう」という目標をたてました。貴重な大学生活の時間を無駄にしないためです。

その目標を達成できるよう全力で取り組んだ結果、勉学に関しては3年間連続で特待奨学生に選ばれることができました。アルバイト・遊びに関しても同様に取り組み、人間的に成長できたと思います。とても充実した大学生活になりました。

このように頑張ることができたのは、多くの方々の支援があったからです。特に、大学の先生方、TAの方々、ゼミのメンバー、友人達、そして地元北海道から応援してくれた親友・家族には、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

この4年間で得た経験を生かして、これからも充実した人生を送りたいと思います。



日々の努力が大きな自信へ

産業情報学部 産業情報学科卒業
那覇西高校出身

島袋 笑利菜 (しまぶくろ えりな)

高校までずっと普通科であり情報系には縁がなかった私にとって、この学科への入学は大きな挑戦でもありました。

授業でも初めて経験する事が多く戸惑いながらも、出来ない分、人より頑張ろうと思ひ、とにかく一生懸命頑張ってきました。

その結果として3年連続特待奨学生に選ばれた事は、私の中の大きな自信に繋がりました。

その自信があったからこそ、やれば出来るんだと実感し、1年次よりも2年次、2年次よりも3年次と更に頑張る事が出来ました。

そして4年次になった今、入学した頃とは比べ物にならない程、知識も技術もつきました。

ここまで成長出来たのは大学や周りの友達、先生方のサポートと励ましがあったからだ日々感謝しております。

この感謝の気持ちを忘れずに、私を支えてくれた人達に少しでも恩返し出来るように、これからも日々、精進しつつ頑張りたいと思っています。

沖縄国際大学体育会

■平成21年度決算書 (単位:円)

自:平成21年4月1日 至:平成22年3月31日

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|--------|------------|----------|------------|
| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
| 会費 | 15,045,500 | 事業費 | 14,140,054 |
| 寄付金 | 0 | 登録費及び参加料 | 0 |
| 雑収入 | 2,221 | 運営費 | 520,577 |
| 前年度繰越金 | 3,079,632 | 予備費 | 0 |
| | | 次年度繰越金 | 3,466,722 |
| 合計 | 18,127,353 | 合計 | 18,127,353 |

■平成22年度予算書 (単位:円)

自:平成22年4月1日 至:平成23年3月31日

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|--------|------------|----------|------------|
| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
| 会費 | 15,584,000 | 事業費 | 18,131,000 |
| 寄付金 | 1,000 | 登録費及び参加料 | 1,000 |
| 雑収入 | 3,000 | 運営費 | 621,000 |
| 前年度繰越金 | 3,466,722 | 予備費 | 301,722 |
| 合計 | 19,054,722 | 合計 | 19,054,722 |

沖縄国際大学体育会は、体育運動を通じて学生・教員及び職員の心身を練磨し人格の向上を図るとともに、スポーツマンシップを養成し、あわせて会員相互の親睦と本学の発展に寄与することを目的とする。

沖縄国際大学文化会

■平成21年度決算書 (単位:円)

自:平成21年4月1日 至:平成22年3月31日

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|--------|------------|--------|------------|
| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
| 会費 | 13,023,000 | 事業費 | 6,453,720 |
| 寄付金 | 0 | 備品費 | 615,350 |
| 雑収入 | 4,135 | 運営費 | 255,315 |
| 前年度繰越金 | 5,581,956 | 予備費 | 0 |
| | | 次年度繰越金 | 11,284,706 |
| 合計 | 18,609,091 | 合計 | 18,609,091 |

■平成22年度予算書 (単位:円)

自:平成22年4月1日 至:平成23年3月31日

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|--------|------------|------|------------|
| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
| 会費 | 12,484,000 | 事業費 | 16,981,000 |
| 寄付金 | 1,000 | 備品費 | 2,300,000 |
| 雑収入 | 8,000 | 運営費 | 355,000 |
| 前年度繰越金 | 11,284,706 | 予備費 | 4,141,706 |
| 合計 | 23,777,706 | 合計 | 23,777,706 |

沖縄国際大学文化会は、文化活動を通じて学生及び職員の人格の陶冶を図り、文化活動を継承・創造する人材を育成し、文化活動による社会貢献の実践を促進すると同時に、会員相互の親睦と本学の発展に寄与することを目的とする。

平成22年度就職状況



就職先を決める事は、皆さんの卒業後の人生を左右する大切な選択です。しかし『就職活動は初めての体験』どんな風に進めていいのかわからない不安や迷いがあるのは当然です。キャリア支援課では、就職ガイダンスや履歴書添削、模擬面接をはじめ、各採用試験対策講座、OB・OG 就職懇談会など様々な就職行事を企画し、皆さんの就職活動をサポートしています。まずは、行動する事が第一です。悩んでないで、気軽にキャリア支援課に足を運んでください。

就職サポート

就職資料室の充実

県内外企業からの求人票、企業個別ファイル、就職情報誌、公務員関係試験要項、大学院学生募集要項、その他就職に関する諸資料を取り揃えています。企業研究に大いに活用してください！！

「Live Campus 就職システム」による迅速な情報提供

就職システムでは就職情報、就職行事、企業セミナー日程等の検索が可能です。年間 500 件を超える求人や約 3,000 件の企業データがいつでも入手でき、各就職ナビへの接続も容易で会社説明会へのエントリーや最新の就職情報収集に活用されています。学内外どこからでもアクセスでき、希望者には就職情報のメール配信も行っています。

企業説明会、公務員・教員採用試験制度説明会の開催

学内において、各企業の説明会、国家公務員、教員採用試験制度説明会を行っています。2010 年度は、企業説明会を 37 回、公務員・教員採用試験制度説明会を 6 回開催しました。(2011 年 2 月現在)

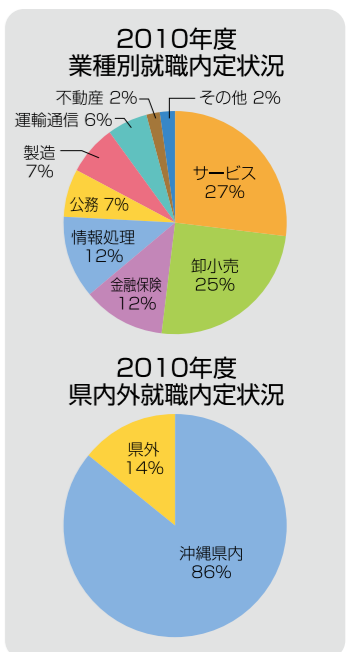
就職模擬試験、適性検査の実施

就職模擬試験、公務員採用模擬試験、その他適性検査を行っています。2011 年度の主な予定は次のとおりです。

- ①SPI 能力検査 ②社会人基礎力診断テスト ③就職模擬試験 (一般常識、作文)
- ④教員採用模擬試験 ⑤地方公務員採用模擬試験

インターンシップ

夏期休業期間を利用して、企業や官公庁などでインターンシップを実施しています。2010 年度は、206 名の学生が実習に参加し、就業意識形成や職業に対する理解を深める貴重な体験をしました。



平成23年度 就職関係行事予定

| | | | | | |
|----|---|-----|--|-----|------------------------------|
| 4月 | 就職ガイダンス(就職マナー、面接について) 地方公務員、教員採用模擬試験 企業採用説明会開始 学内合同企業説明会 | 8月 | 教員二次対策講座 インターンシップ(企業実習) | 12月 | SPI能力模擬検査 就職模擬試験(一般常識、作文) |
| 5月 | 教員採用試験制度説明会 警察官採用試験制度説明会 | 10月 | 就職対策セミナー 就職Web登録 就職講演会 | 1月 | インターンシップ報告会 4年次就職未内定者相談会 |
| 6月 | 学内合同企業説明会 | 11月 | 公務員試験ガイダンス 就職内定者体験報告会 OB・OG就職研究会 | 2月 | 就職試験対策講座(教員、公務員、資格試験) |
| 7月 | インターンシップ事前ガイダンス | | 社会人基礎力診断テスト | 3月 | 国税専門官試験制度説明会 |

就職活動体験記



南風原町役場

経済学部 地域環境政策学科卒業
沖縄尚学高校出身

春田 晃嘉 (はるた あきよし)

私は大学に入学し、将来は役場職員か先生になりたいという気持ちはあったのですが、何から始めればいいのか分からずに時間だけが過ぎていきました。

そんな私に転機が訪れたのは大学3年の時です。キャリア支援課が主催する就職講演会を聴き、「新卒は一度しかない大きなチャンス」「ただ公務員だけになりたいというだけの人はどこにも動かない」という言葉に感銘を受け、教職課程も就職活動も公務員試験対策もすべて全力で挑みました。「空振りしてもいいから打席に立ち続けること」をモットーにしていましたが、4年次の8月まで内定が取れず、第一志望の企業に落ちた時には悔しさと焦りで胸がいっぱいになり、逃げ出したいくなりました。そんな時、キャリア支援課の職員の方々や就活仲間にも励まされ、諦めずに「打席」に立ち続けた結果、地元の役場から内定をいただくことが出来ました。

沖国生の皆さん、キャリア支援課を大いに活用することをお勧めします！そして感謝の心を忘れずに仲間を大切にかけがえのない大学生活を送ってください。



三井住友海上火災保険株式会社

経済学部 地域環境政策学科卒業
那覇高校出身

勝連 真梨子 (かつれん まりこ)

私にとって大学生活は、自分の興味ある事柄に挑戦することが出来、たくさんの人たちとの出会いに満ちた4年間だったと思います。

私が、就職活動を本格的に意識し始めたのは3年次になってからです。初めの頃は、就職活動への漠然とした不安でいっぱいでした。そこで就職活動においては、積極的に行動することを心がけました。様々な企業の説明会に足を運び、キャリア支援課でもワークショップを受講しました。長い就職活動を続けて、私の念願の職種で採用をもらうことが出来ました。思うようにいかず落ち込むこともありましたが、諦めずに就職活動を続けることが出来たのは、周りで一緒に頑張ってきた友達、親身になってアドバイスをしてくれるキャリア支援課など様々な方々の支えがあったからだと感じています。就職活動を通して、たくさんの方々の話を聞くことで、自分の視野が広がり、いろんなことへ感謝の気持ちを持つようになりました。

大学生活は、自分の選択次第で道が広がる貴重な時間です。将来の自分の為に、後悔しない為に、少し勇気を出して行動してください。

平成23年度 キャリア支援課 年間講座等スケジュール

| No. | 講座名 | 説明会 | | 募集期間 | 講座期間 |
|------------------|------------------------------|---|---------|------------|-----------------------|
| | | 開催日 | 時間(予定) | | |
| 1 | 簿記3級対策講座 平成23年6月検定向 | 4.8(金) | 13:30 | 4/8~4/15 | 4/19~6/10 |
| | 簿記3級対策講座 平成23年11月検定向 | 7.15(金) | 13:30 | 7/15~7/29 | 9/27~11/15 |
| | 簿記3級対策講座 平成24年2月検定向 | 12.2(金) | 13:30 | 12/2~12/16 | 1/6~2/24 |
| 2 | 話しことは検定2級・3級対策講座 | 4.8(金) | 13:30 | 4/8~4/22 | 5/12~6/30 |
| | | 7.8(金) | 13:30 | 7/8~7/22 | 10/11~12/2 |
| 3 | 国内旅行業務取扱管理者講座 | 4.8(金) | 13:30 | 4/8~4/22 | 5/10~8/30 |
| 4 | 色彩検定対策講座 | 4.15(金) | 13:30 | 4/15~4/28 | 5/12~6/16 |
| | | 7.15(金) | 13:30 | 7/15~7/29 | 8/24~11/2 |
| 5 | 医療事務・医療事務コンピュータ講座 | 4.15(金) | 13:30 | 4/15~4/28 | 5/9~7/21 (医療事務講座) |
| | | | | | 8/9~12 (医療事務コンピュータ講座) |
| | | 7.15(金) | 13:30 | 7/15~7/29 | 10/4~12/16 (医療事務講座) |
| 6 | 秘書技能検定準1級・2級対策講座 | 4.15(金) | 14:40 | 4/15~4/28 | 2級対策:5/10~6/10 |
| | | 7.15(金) | 14:40 | 7/15~7/29 | 準1級対策:9/13~11/1 |
| | | 12.2(金) | 13:30 | 12/2~12/16 | 準1級面接対策:1/6-10 |
| | | | | | |
| 7 | 行政書士対策講座 | 4.22(金) | 13:30 | 4/22~5/13 | 5/26~10/31 |
| 8 | 宅地建物取引主任者対策講座 | 4.22(金) | 14:40 | 4/22~5/13 | 5/27~10/11 |
| 9 | 簿記2級対策講座 平成23年11月検定向 | 5.13(金) | 13:30 | 5/13~5/27 | 6/13~11/17 |
| | | 簿記2級対策講座 平成24年2月検定向 | 10.7(金) | 13:30 | 10/7~10/21 |
| 10 | ITパスポート試験対策講座 | 5.20(金) | 13:30 | 5/20~6/3 | 6/21~10/14 |
| 11 | PC検定3級「文書作成」対策講座 | 5.27(金) | 13:30 | 5/27~6/10 | 6/24~8/5 |
| 12 | PC検定3級「データ活用」対策講座 | | | | |
| 13 | 速読講座 | 7.1(金) | 13:30 | 7/1~7/22 | 8/15~8/26 |
| | | 1.20(金) | | | |
| 14 | ファイリング・デザイン検定2級/3級対策講座 | 7.1(金) | 13:30 | 7/1~7/22 | 8/9~11 |
| 15 | 3級FP技能士対策講座 (ファイナンシャル・プランナー) | 7.1(金) | 13:30 | 7/1~7/22 | 8/9~9/6 |
| | | 1.20(金) | | | |
| 16 | 福祉住環境コーディネーター2級講座 | 7.8(金) | 14:40 | 7/8~7/22 | 10/4~11/4 |
| 17 | ホームヘルパー2級対策講座 | 7.8(金) | 13:30 | 7/8~7/22 | 8/8~19他実習日あり |
| | | 1.20(金) | | | |
| 18 | 介護事務講座 | 7.8(金) | 13:30 | 7/8~7/22 | 8/29~9/2 |
| | | 1.20(金) | | | |
| 19 | 公務員試験 (H24年度向け) 対策講座 | 9.30(金) | 13:30 | 9/30~10/14 | 10/18~H24.6/16 |
| 20 | 社会保険労務士対策講座 | 11.4(金) | 13:30 | 11/4~11/11 | 12/2~H24.8/14 |
| 21 | パーソナルカラー講座 | 1.20(金) | 13:30 | 1/20~2/10 | H24.3/5~3/7 |
| 22 | カラーヒーリング講座 | | | | |
| 検 定 試 験 | 販売士3級検定試験(試験のみ) | 試験:7/9(申込:5/23~6/15)、試験:2/15(申込:12/15~1/20) | | | |
| | 販売士2級検定試験(試験のみ) | 試験:10/5(申込:8/19~9/9) | | | |
| | ビジネス能力検定(B検)2・3級(試験のみ) | 試験:7/3(申込:4/4~5/17)、試験:12/4(申込:9/5~10/24) | | | |
| | 法学校定試験3級・4級(試験のみ) | 試験:11/20(申込:9/20~10/13) | | | |

★日程変更、新規講座等は随時掲示板でお知らせします★

宅地建物取引主任者



法学部 法律学科3年次
普天間高校出身
宇榮原 末来 (うえはら みく)

私は、大学に入学して淡々と過ごしていた一年目に何か物足りなさを感じました。そこで何か打ち込みたいという気持ちから資格取得を目指しました。法律学科だったので法律の関わる資格を探した所、大学の講座に宅建があったので受講しました。講座の内容はとても充実していて、定期的な確認テストがあり、段階ごとに自分の実力も確認できて、更に要点だけを絞り丁寧に指導していただきました。アルバイトしながら、コツコツと毎日勉強に取り組み合格することが出来ました！約半年間の期間でしたが、自分に合った勉強法も見つけることができ、とても成長することが出来ました。何より、努力が報われ、結果が出たことは私の中で大きな自信へと繋がりました!! 私はこれをきっかけにまたレベルを上げて新たな資格に挑戦しています。大学生生活は時間をやりくりし、工夫することによって様々なことが経験できます。資格を持っていて損をすることは決してありません。是非、皆さんも自分の興味のある資格取得にチャレンジしてみてください!

ITパスポート



産業情報学部 産業情報学科2年次
南部商業高校出身
玉城 広樹 (たまき ひろき)

私は、大学生活の間にしっかりと知識と、技術を身につけようと思い資格取得に力を入れようと考えていました。そんな時、大学でITパスポートの講座が開かれることを知り、受験しようと思った。講座は、週2回なので時間の調整がしやすく、講師の方も親切で分かりやすく教えてくれました。また、プリントなどの資料も充実しているため、自分で復習することもできます。ITパスポートは国家資格で、難しいイメージがあると思いますが、入門的な資格で、IT系の知識がなくとも始めることができます。また、大学では講座など様々なサポートがあるので、掲示板などでチェックして有効活用してほしいです。資格取得など始めるのは、1年次の頃からでも早めに始めた方がいいと思います。1、2年次の間にいろいろなことに挑戦して、3、4年次で、その成果を出せればと思います。皆さんの資格を取って、自信をつけ履歴書の資格欄を多く埋めるようがんばりましょう。



海外語学・文化セミナー / 国外協定校短期派遣留学

本学では、国外協定校との学術交流協定に基づき、1年間の交換留学や短期研修を実施する事により、国際交流を積極的に推進しています。

海外語学・文化セミナー

(実施予定大学: 東海大学・韓南大学・マッコリー大学・ヘンダーソン州立大学等)

「海外語学・文化セミナー」は、長期休暇(夏期・春期)中の約2~4週間を利用して、外国語研修や異文化体験・外国事情の理解等を主な目的として実施されます。これらのセミナーは、いずれも正規の授業科目(共通科目・国際理解科目群)に含まれ、全学生が履修できます。従って、それぞれのセミナーに参加し、所定の要件・研修成果を満たした学生には4単位が認定されます。

募集時期

・夏期(韓南大学、ヘンダーソン州立大学): 2011年5月上旬
・春期(東海大学、マッコリー大学): 2011年11月下旬

3週間の韓国文化体験

総合文化学部 人間福祉学科3年次 北中城高校出身

新田 千恵 (あらた ちえ)

今回は8月8日から3週間、韓国大田にある韓南大学へ海外語学・文化セミナーに参加しました。ハングルだらけの街並み、話す言葉も韓国語の世界は凄く新鮮で、不安よりもワクワクの気持ちが大きかったです。授業内容は午前授業、午後文化体験の日程で、授業時間の半分は、韓国語だけの授業があり、出発前に韓国語を勉強して良かったと思う反面、分からない言葉が多かったので復習、予習をして新しい言葉を覚えたり、理解できるようになる自分が凄くうれしかったです。午後からの文化体験では、沢山の文化を実際に体験したり見る事ができて、本などでみえてきた韓国とは違う一面も知る事ができました。また子供たちから習ったテコンドー教室は文化体験の一番の思い出です。

今回のセミナーで大好きな韓国を実際に自分の目で触れ、語学だけでなく、様々な文化なども体験でき、私の中で凄く大切な思い出となりました。



国外協定校短期派遣留学 (1年間)

「国外協定校短期派遣留学制度」は、本学に在籍したまま(休学することなく)、5つの国外協定校(東海大学・韓南大学・澳門大学・レンス第2大学・マッコリー大学)への交換留学生として「1年間」派遣する制度です。それぞれの大学で履修した科目の単位については、所定の要件を満たした場合、単位互換に関する規定を適用し、本学の修得単位として認定することができます。

■募集受付・説明会・実施期間等の詳細については、国際交流センター窓口へお問い合わせ下さい。

台湾の留学を経て

法学部 法律学科4年次 読谷高校出身

岸本 尚子 (きしもと なおこ)

私はこの留学を経て、日本では絶対に味わえないとても貴重な体験をすることができました。語学センターでのスピーチコンテストで入賞し、台北で学校代表としてスピーチしたこと。このときに発音の細かな部分や、様々な単語の使い分けなど学べました。また東海大学のサークルにも参加し、語学センターでは交流しにくい地元台湾の子たちと知り合うことができました。サークルでいい思い出が出来たのはもちろん、生きた中国語を聞き、習った中国語を使う。私の中国語の練習の場にもなりました。それから留学の後半からは大学の授業を受け、専門用語や書き言葉、外国語で新しい情報を取り入れる楽しさなど、たくさん学ぶことができました。中国語の実力がついたのはもちろんのこと、台湾の人々の優しさに触れ、様々な国の人とかわかり、人間的にも成長できたと思っています。沖国大と東海大の安心できるサポート、この“学生”という地位を最大限に利用し、少しでも中国語、台湾に興味があるのなら、ぜひこのチャンスを生かしてほしいと思います。



外国語センター 外国語教育支援

多言語多文化時代を生きるために

私たちは外国語を学習することで言語文化の多様性に目覚め、異なる文化に属する人々に対する寛容な精神を養うことができると言われます。このことは、地球がグローバル化し、多種多様な言語文化を持つ国々と共存しなければならぬ時代にある私たちに外国語を学ぶ意味と意義を改めて教えてくれます。本学では、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、中国語、韓国語、そして外国語としての日本語を学ぶ人々のために年間をとおして色々なプログラムを実施しています。このプログラムを積極的に利用して、多言語多文化への知識と理解を深める糸口として下さい。

2011年度 各種語学検定試験実施予定

- ① 実用英語技能検定試験(準会場として): 6月、10月、1月実施
- ② 日本語検定試験(準会場として): 6月、11月実施
- ③ 実用フランス語技能検定試験: 6月(本学)、11月(琉球大学)実施
- ④ 韓国語能力試験: 9月実施
- ⑤ ドイツ語技能検定試験: 11月(琉球大学)実施
- ⑥ スペイン語技能検定試験: 6月、10月実施
- ⑦ TOEIC IP: 受験者10名以上であれば実施

セミナー&対策講座

- ① 英語合宿セミナー(夏期実施)
- ② 英検準1級対策講座(前期・後期)
- ③ 英検2級対策講座(前期・後期)
- ④ TOEIC 対策講座
- ⑤ 韓国語能力試験対策講座
- ⑥ フランス語検定試験対策講座
- ⑦ 中国語検定試験対策講座
- ⑧ TOEFL 対策講座
- ⑨ 日本語能力試験対策講座(前期・直前)
- ⑩ ドイツ語検定試験対策講座
- ⑪ スペイン語検定試験対策講座(前期・後期)

スピーチコンテスト

- ① 英語スピーチ・コンテスト
- ② 中国語スピーチ・コンテスト
- ③ 韓国語スピーチ・コンテスト
- ④ 日本語スピーチ・コンテスト
- ⑤ 琉球語スピーチ・コンテスト

ランチタイム英会話

日時: 月~金 12:00~13:00
場所: 5号館2階 語学ライブラリー前



単位互換制度

県外単位互換協定校

- ① 札幌学院大学
- ② 名城大学
- ③ 京都学園大学
- ④ 桜美林大学
- ⑤ 熊本学園大学
- ⑥ 松山大学

※本学では、上記の6つの県外単位互換協定校へ、毎年20人程度の学生を、半年または、1年間交換派遣しています。協定校で履修した科目は年間40単位(4年間で60単位)までを限度に本学卒業単位として認定されます。

桜美林大学 リベラルアーツ学群派遣 国内留学を通して

産業情報学部 産業情報学科3年次 那覇商業高校出身

高橋 梓 (たかはし あずさ)

私は、大学入学前から国内留学に興味があり、留学が決定した時はとても嬉しかったのを覚えています。元々姉が関東圏に住んでいるので、家族と相談を重ね東京の桜美林大学を選択しました。最初は初めての一人暮らしに電車通学……沖縄に居た時とは全然違う環境での生活に、期待と不安で胸がいっぱいでした。今まで実家で生活していたため、一人暮らしをしてみても親のありがたさを改めて感じました。大学生生活もとても充実しました。週2の講義を多く受けていたので、その分

専門的な知識を身につけることが出来たと思います。又、大学のスポーツサークルに入学したり、休日は友人と様々な場所を観光し、楽しい日々を過ごす事が出来ました。一緒に留学した仲間、サークルの先輩・友人、担任の先生方……沢山のひととの出会いがあり、実りある半年間を送れたと実感しました。国内留学は多くの事に挑戦できるチャンスだと思います。興味のある方は是非留学を考えてみてください!

第39回 卒業式 第13回 大学院修了式

第39回卒業式並びに第13回大学院修了式が3月18日午後1時より、本学の講堂兼体育館で挙行政され、学部1,271人、大学院20人の計1,291人が就職や進学などそれぞれの目標や夢に向かって巣立っていきました。

富川盛武学長は告辞の中で「諸君は4年間あるいは2年間本学で勉学、研究を積んできました。各学科で体系立てられた学問を学び、社会で生きていく上で必要な『ソフィア（知恵）』を体得しました。

日本は今、未曾有の大地震による、戦後最も大きな国難に陥っています。犠牲者の方には哀悼の意を表すると共に、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。国民が一丸となって、ありとあらゆる支援をすべきであり、本学としても、全力で対応致します。

また大地震以外にも犯罪、紛争、戦争など人を貶めることが後を絶たず、閉塞感漂う『希望』の無い社会になっています。今、経済学、心理学、歴史学等の学際的な研究から、『希望』の構築が進められています。

歴史上、人類は幾多の危機に遭遇してきたと思います。難局を乗り越える手段は『ソフィア（知恵）』と『エトス（心柱）』しかありません。

人類有史以来受け継いだ英知のエキスをカプセル錠剤にしたのが学問であり、知識を真・善・美追求の法則に則り立体的に組み立てたのがソフィアです。学問による知の構築がまず大事です。

在学中に培った『ソフィア（知性）』と『エトス（心柱）』を具備して、社会で存分に活躍して頂きたいと思います。卒業後も『知性と心の研鑽』を怠らず、継続してください。」と述べ卒業生を励ました。

卒業生を代表して経済学部地域環境政策学科の島袋美貴（しまぶくろみき）さん（球陽高校出身）は「入学してからの4年間を振り返ってみますと、大学生として過ごしてきた時間は有意義で、勉強や部活動、球技大会や大学祭等を通して、大きく自己成長が出来た期間だと言えるでしょう。四苦八苦しながら



時間割りを組み、興味・関心のある講義を受講し、多くの知識を得ることが出来ました。グループで取り組む課題では、お互いに助け合いながら、より良いものが完成できるように情報交換を行い、休日返上で何度も話し合いを重ね、発表に臨みました。また、ゼミでは資格取得に挑戦するといった勉学以外にも、学外活動での息抜きや交流会を通して友情を深めることが出来、学科内で行われた卒業論文のポスター発表も切磋琢磨したことで、楽しく終える事が出来ました。

これからは学んできた事を活かしながら、社会人や大学院生など人それぞれ自分の人生の中で、夢や希望に向かってチャレンジし、日々研鑽を積んで物事を成し遂げていく事が大切になってくるでしょう。

新しい道へ進むにあたり、社会人としての自覚・責任感を持ち、正しい判断力で物事を見極めていかなければなりません。これからも自発的に動くことを意識し、目標に向かって、より一層、日々精進を心掛けてまいります。そして、今日まで私達を支えて下さいました諸先生方や職員の皆様、家族に心から御礼を申し上げ、沖縄国際大学の更なる発展を心より願います。」と答辞を述べました。



学生表彰

校友会長賞
総合文化学部 日本文化学科卒業
普天間高校出身
東江 真実（あがりえ まなみ）



平成21年度第5回おきなわ文学賞小説部門において「スプラッシュダウン」という作品にて「二席」（沖縄県文化協会理事長賞）を受賞。翌年（平成22年11月）にも同じく小説部門において「九月のおわり」という作品で「佳作」を受賞しており、沖縄文学会における今後のさらなる活躍が期待される。

学生部長賞
文化系サークル
Dream & Magic
（ドリーム アンド マジック）



学生が主体となる様々なイベントを企画・運営。主な活動内容として、ホームレス支援活動（報道関係からも取材を受ける）・心臓移植支援イベント・企業へ協力を仰ぎ児童施設やアメリカンスクールへアニメグッズを寄贈するなど社会貢献につながるボランティア活動を実施。その他にも、大手企業とタイアップし就職率向上に繋がるイベントを多数実施。また、大学祭においても「沖国大盛り上げ会」を組織し、幅広い学生の参加、多様な学生の声を反映させた大学祭を実施し成功させました。

産業情報学部賞
産業情報学部 産業情報学科卒業
球陽高校出身
山城麻衣子（やましろ まいこ）



産業情報学部において、入学以来常に優秀な学業成績を収め、沖縄県採用試験に現役合格するなど、在籍する学生の模範となる功績を残した。

卒業生からのメッセージ



地域文化研究科
人間福祉専攻修了
那覇高校出身
赤嶺 遼太郎
（あかみね りょうたろう）

大学院生活は、朝から夜遅くまで常に勉強で、休日も学外での活動などに参加するなど、ハードな日々が続きました。修士論文の執筆も思うように進まず、ストレスに押しつぶされそうになることが多かったと思います。

そのような中でも、先生方の丁寧なご指導、家族の支え、大学職員の方々のサポートが常に私の支えとなっていました。辛く苦しい事が多かった2年間でしたが、講義や実践から学んだことを自分なりに形に残せたことが、今後の私にとって財産となると思います。

大学院修了を目の前にして感じることは、「少しの達成感」と「多くの不完全燃焼感」であり、良い塩梅かと思えます。今後、大学院で学んだ専門性をさらに深め、活かしながら、困っている人たちに、常に最大限の援助が出来るよう精進していきたいと思っています。



総合文化学部
英米言語文化学科卒業
豊見城南高校出身
兼田 麻衣子
（かねだ まいこ）

私の大学生活は常に多くの事を学び、多くの人々と出会いのある4年間でした。

私は1年次からバスケット部に所属し、学業と部活動の両立を心がけていました。部活動では九州大会や県外合宿、国体の県代表選手に入るなど、とても充実した活動を送ることができました。また、4年次には主将を務め、自分自身とチームメイトみんなの向上を目指し部活動に取り組んできました。何度も壁にぶつかりましたが、その度に家族や仲間、友達や監督、大学の職員さんに支えられ、壁を乗り越えることができ、私自身も大きく成長できました。4年間沖国でバスケットをやり遂げたことは私の誇りでもあり自信でもあります。これからも自分の夢実現のためにこの経験を生かし、周囲の人への感謝の気持ちを忘れずに頑張っていきたいです。



経済学部
経済学科卒業
沖縄尚学高校出身
喜友名 優季
（きゆな ゆうき）

私が沖国大での学生生活で学んだ最も大切な事は『行動する事』です。新入生の皆様は、これからの学生生活に対する期待や不安など、様々な気持ちでいっぱいだと思います。でも沖国大に入学する以上、最高の学生生活を送ってほしいと願います。そのためには、まずは是非、四年間で成し遂げたい目標を設定して下さい。そしてその目標を達成するには何をしなければいけないかを考え抜き、その考え抜いた事をひとつずつ成し遂げていって下さい。小さくてもいいからまず初動を起こせば、そこから自己成長し、さらに行動する事ができます。人生とは自分自身の選択のくり返しにより定まります。今この瞬間から始めれば皆さんの学生生活は大きな財産になるはずで、是非『行動』して学生生活を素晴らしいものにして下さい。

学部卒業生内訳表

| 学部 | 学科 | 男 | 女 | 合計 | 男 | 女 | 合計 |
|--------|----------|-----|-----|------|----|---|----|
| 法学部 | 法律学科 | 80 | 49 | 129 | 3 | 0 | 3 |
| | 地域行政学科 | 82 | 55 | 137 | 2 | 0 | 2 |
| 経済学部 | 経済学科 | 85 | 33 | 118 | 2 | 0 | 2 |
| | 地域環境政策学科 | 92 | 21 | 113 | 0 | 0 | 0 |
| 産業情報学部 | 企業システム学科 | 64 | 70 | 134 | 0 | 0 | 0 |
| | 産業情報学科 | 70 | 43 | 113 | 1 | 0 | 1 |
| 総合文化学部 | 日本文化学科 | 29 | 92 | 121 | 0 | 2 | 2 |
| | 英米言語文化学科 | 39 | 107 | 146 | 0 | 0 | 0 |
| | 社会文化学科 | 34 | 55 | 89 | 1 | 1 | 2 |
| | 人間福祉学科 | 51 | 120 | 171 | 2 | 0 | 2 |
| 合計 | | 626 | 645 | 1271 | 11 | 3 | 14 |

大学院修了生内訳表

| 学部 | 学科 | 男 | 女 | 合計 | 男 | 女 | 合計 |
|---------|----------|---|----|----|---|---|----|
| 地域文化研究科 | 南島文化専攻 | 0 | 3 | 3 | 0 | 0 | 0 |
| | 英米言語文化専攻 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| | 人間福祉専攻 | 2 | 3 | 5 | 0 | 2 | 2 |
| 地域産業研究科 | 地域産業専攻 | 3 | 4 | 7 | 0 | 0 | 0 |
| 法学研究科 | 法律学専攻 | 3 | 2 | 5 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | | 8 | 12 | 20 | 1 | 2 | 3 |

学生インタビュー



総合文化学部 日本文学専攻4年次
コザ高校出身
平 一 紘
(たいら かずひろ)

「第27回NHK全国大学放送コンテスト」ラジオドラマ部門で放送研究部が優勝

作品は、全国約130大学のサークルなどからラジオドラマ部門へは約120作品の応募があり、予選を通過した5作品が本選へ進みました。

- Q 作品を作るきっかけ?**
A 今回が音声ドラマを作るのが初めてで、1年次の頃からずっと映像作品を主に制作していました。その頃に、映像作品として考えていた架空の部活である「帰宅部」を、3年次の初めにNコン向けのラジオドラマ用に書いたのがきっかけでした。
- Q 制作中のエピソード(発見や苦労したことなど)**
A 「帰宅部」はコメディなのでテンポを大事にしました。そのためには、会話の「息継ぎ」編集で切り、不自然なシュールなテンポを作りました。映像と違って、助けてもらう映像がなく、音だけで世界観を構成するのが難しかったです。
- Q 現在の放送研究部の活動**
A 現在の活動状況としては、とても人付き合いも多くなり、Nコンで知り合った

東大や早大などの放送部員との作品交換もしています。また、1年次も、テレビ朝日のコンテスト「VDルーム」の決勝に出てテレビ出演する等、活動の幅を広げています。

- Q 今後の目標**
A 今後の目標としては、より多くの人に作品を見せたいので、インターネットに載せる事や、「沖国 Together」のラジオに作品が提供出来たらいいなと思っています。私個人の目標としては、やはりもう4年次なので時間は限られますが、長編の映画をまた一本撮りたいと思っています。あとは、時間の許す限り、後輩や友人と遊ぶのが目標です。



経済学部 地域環境政策学科卒業
琉球高校出身
島 袋 美 貴
(しまぶくろ みき)

琉球舞踊教師免許を取得

- Q 琉球舞踊を始めたきっかけ**
A 小学校に上がる前に、琴の先生だった祖母から「一緒に舞台上で共演したい」と勧められたのがきっかけです。
- Q 琉球舞踊の魅力**
A 沖縄の伝統芸能として、日頃稽古に励んだ成果を多くの人達の前で披露出来る事です。歌詞の意味を理解した動きや表情を意識しながら踊ることで、地謡の皆様やスタッフの皆さんと一緒にお客さんを惹きこむ様な舞台づくりをしています。また化粧・髪結い・着付けと踊りに関係するすべてを学ぶ機会があり、挑戦していく中で自己成長に繋がることも魅力です。
- Q 現在の活動状況**
A 水・土の週2回、嘉手納町にある練場で後輩達と一緒に稽古に励んでいます。地元の「野國総管祭り」や首里城内で行われる公演、国際通りでの「琉球王朝絵巻行列」をはじめ、新進協という団体に所属しながら、県内マスコミ主催の定期公演やチャリティー公演などに出演しています。
- Q 今後の目標**
A 今年は教師になると共に社会人としてスタートの年でもある為、より一層日々精進を心掛けていきます。また自分が生徒をもって教える立場になった際には、家元のような芸の奥深さを感じる技を究めていき、なんでも気軽に話せる、親しみを持ってもらえる先生を目標に努力していきたいです。
- 実績：沖縄タイムス伝統芸能選考会 琉球古典舞踊 新人賞 (中学校3年生)
優秀賞 (高校2年生)
最高賞 (大学2年次)
- 小波流 琉球きからじ結 教師免許 取得 (大学3年次)
琉球舞踊八嘩流 教師免許 取得 (大学4年次)



第34回宜野湾市交通安全キャンペーン市内一周駅伝大会において本学チームが3位になりました。

1月22日、交通事故防止をアピールすることを目的とした第34回宜野湾市交通安全キャンペーン市内一周駅伝大会が行われました。今大会には60チームのエントリーがあり、本学からも2チームが参加、交通安全をPRしながら上位を目指して頑張りました。結果は、3位と大健闘し、もう1チームも14位と頑張りました。大会運営をサポートいただきました大会関係者の皆さま、沿道から温かい声援を下された皆さま、ありがとうございました。沖縄国際大学は、今後も交通安全を広く市民に呼びかけ、地域行事へ積極的に参加していきたいと考えております。



「全国大学サイト・ユーザビリティ調査2010/2011」で総合スコア第3位、私立大学では第1位と評価されました。

沖縄国際大学のサイトが、大学サイトのユーザビリティ(使いやすさ)を評価した「全国大学サイト・ユーザビリティ調査2010/2011」(日経BPコンサルティング調査)において、総合スコアで第3位、私立大学では、第1位と評価されました。

調査項目全65項目、7つのカテゴリーに分けてチェックされた結果、総合スコアが91.16となり、全国200の大学サイト中で第3位となりました。私立大学では、第1位となり、サイトの使い勝手が評価されたこととなります。(※調査対象サイト 全国の大学200校(国立大学64、公立大学16、私立大学120))

この調査は、今回で7回目(第1回:2004年版、第2回:2005年版、第3回:2006/2007年版、第4回:2007/2008年版、第5回:2008/2009、第6回:2009/2010)となり、今回のスコアは、調査始まって以来、最高スコアとなりました。

(※今回は、文部科学省が省令で明確にした(2010年6月公布)「公表すべき情報」の一部について、掲載の有無を調べる項目が新たに加えられました。省令の施行は2011年4月ですが、今回の調査では先取りするかたちで調査が行われました。)

過去の調査順位、スコアは、右記のとおりです。

| 回 | 国公立大学 総合スコア順位 | 私立大学 総合スコア順位 | 調査 項目数 | 総合 スコア |
|----------------------|------------------|-----------------|-----------|-----------|
| 第7回 (2010/2011年版) | 3位(200校中) | 1位(120校中) | 65項目 | 91.16 |
| 第6回 (2009/2010年版) | 2位(165校中) | 1位(86校中) | 64項目 | 88.50 |
| 第5回 (2008/2009年版) | 3位(200校中) | 2位(100校中) | 62項目 | 84.01 |
| 第4回 (2007/2008年版) | 3位(200校中) | 2位(100校中) | 62項目 | 75.68 |
| 第3回 (2006/2007年版) | 7位(200校中) | 5位(120校中) | 61項目 | 58.27 |
| 第2回 (2005年版) | — | 60位(120校中) | 51項目 | 39.60 |
| 第1回 (2004年版) | — | 25位(180校中) | 40項目 | 54.11 |

各調査報告書より

本学は、これまでもサイトの使いやすさの向上に努めており、この結果の詳細を分析し、改善を行い、今後も一層、使いやすいサイトを目指し、大学の情報をわかりやすく公開していくために、努力していきたいと考えております。これからも沖縄国際大学のウェブサイトをご覧ください。

総合文化学部人間福祉学科教授宮城勇先生よりスポーツ奨学金として300万円の寄付金贈呈がありました。

1月21日、総合文化学部人間福祉学科教授宮城勇先生よりスポーツ奨学金として300万円の寄付金贈呈がありました。

奨学金は、学生アスリートとして学業・運動技能ともに秀でた資質を有し、かつスポーツマンシップ(真・善・美)を尊び、日々その体得に努力する者で卒業後もスポーツで培った心身を善用に活用して社会に貢献できる人材の育成を図ることを目的としています。

宮城勇先生は「本学の教育や体育競技に気持ちばかりですが寄付致しました。大学スポーツを組織として指導することは、人材貢献・大学の活性化に繋がると思います。」と述べられました。

富川盛武学長は「多額の奨学金の浄財をいただき、大学を代表して心より感謝申し上げます。先生の浄財を活かして、大学スポーツに有効に遣わせていただきます。」とお礼を述べられました。



臨床心理士資格試験に4名の方が合格しました。

2月18日、平成22年度臨床心理士資格試験合格者が富川盛武学長を表敬訪問しました。

本学からは平成21・22年度大学院修了生で4名の方が合格し、3名の修了生が報告を兼ねて臨床心理学領域教員と共に富川盛武学長を表敬訪問しました。

臨床心理士とは日本臨床心理士資格認定協会が認定している資格で、小・中・高校でのスクールカウンセラーや病院、企業など様々な分野で活躍が求められている資格です。

今回の合格で、本学大学院出身の臨床心理士は17名で合格率は73.9%となり、全国平均61%と比較しても高い合格率となっています。



学内人事

退職教職員紹介 (平成23年3月31日付)

教職員からひとこと

- ①勤務年数
- ②主な担当科目



教育職員
総合文化学部
日本文学学科
教授
高橋 俊三
(たかはし しろう)

①在職43年
②日本語史、琉球方言学特殊講義
復帰前、旧国際大学に3年間、復帰後、沖縄国際大学に40年間、科学的方法を学生と共にみかくことを夢みて努力してきたつもりです。時の過ぎるのは速いもので、どれだけのことかできたかという恥ずかしい限りです。それはともかく、ここまでやってこれたのは皆さまのお陰です。ありがとうございます。



教育職員
総合文化学部
人間福祉学科
教授
宮城 勇
(みやぎ いさむ)

①在職39年
②スポーツ演習、フライングディスク
スタートから今日まで大学の歴史と共に歩を進め得た幸運と自負。人生の過半数を超える貴重な時間をこのキャンパスで過ごせた満足感。いつまでも誇れる大学であることを望む。これからは、強力(?)なサポーターに。



教育職員
法学部
法律学科
准教授
澤 泰人
(さわ やすと)

①在職2年6ヶ月
②英語
ここでいただいた温かいご支援・ご厚情、そしてたくさん思い出に心より感謝し、これからも大切にしていきたいです。皆様のご健勝と大学のますますのご発展をお祈りいたします。



教育職員
法学部
法律学科
講師
船越 優子
(ふなこし ゆうこ)

①在職3年
②民法総則、債権各論、外国法
短い期間でしたが、沖縄国際大学で過ごした日々は私にとって生涯忘れることのできない思い出です。お世話になりありがとうございました。皆様のご健勝と大学の益々の発展をお祈りいたします。



事務職員
学生部
学生課
課長補佐
石川 美智子
(いしかわ みちこ)

①在職18年
18年間、大学の素晴らしい教職員と学生に支えられ、いろいろな仕事を経験することができました。本当にありがとうございます。

学内人事

採用教職員紹介 (平成23年4月1日付)

教職員からひとこと

- ①最終学歴
- ②主な担当科目



教育職員
法学部
法律学科
准教授
山川 満夫
(やまかわ みつお)

①アリゾナ州立大学大学院修士課程修了
②英語Ⅰ・Ⅱ、基礎演習Ⅰ
本大学に着任できた事大変光栄に思っています。研究活動と授業実践に誠心誠意取り組んでいきますので、どうぞ宜しくお願いします。



教育職員
法学部
法律学科
講師
山下 良
(やました りょう)

①日本大学大学院法学研究科民法専攻 博士後期課程単位取得退学
②民法総則、物権法、基礎演習、専門演習
民法を担当します。皆さんの生活に、民法がどのように関わっているかを一緒に学んでいきましょう。よろしくお祈り致します。



教育職員
経済学部
経済学科
講師
庵原 さおり
(いはら さおり)

①東京大学大学院 経済学研究科 博士課程修了(経済学)
②財政学、社会保障論、マクロ経済学
主に財政や社会保障について、経済学的な思考方法を用いた議論を行いたいと思っています。どうぞよろしくお祈り致します。



教育職員
経済学部
地域環境政策学科
教授
前泊 博盛
(まえどまり ひろもり)

①明治大学大学院政治経済学研究科 博士前期課程修了(経済学修士)
②息巻経済論、沖縄経済論、近代・現代沖縄経済史、沖縄経済特論
新聞記者を卒業し、研究職への転身です。事実と真実、沖縄経済の統計と実態のいかんをどう見抜くか。ジャーナリズムとアカデミズムの共通の課題をともに追求しましょう。



教育職員
総合文化学部
日本文学学科
講師
下地 賀代子
(しもじ かよこ)

①千葉大学大学院 社会文化科学研究科(博士課程)修了(博士(文学))
②日本語概論、琉球方言概論、琉球方言学特殊講義
「ことば」についての学びを通して沖縄のこと、社会のことを考える場を作っていきたいと思っています。どうぞ宜しくお願いします。



教育職員
総合文化学部
人間福祉学科
准教授
泊 真児
(とまり しんじ)

①筑波大学大学院心理学研究科心理学専攻博士課程修了(博士(心理学))
②心理学Ⅰ・Ⅱ、社会心理学Ⅰ、心理統計法特論
16年ぶりに故郷沖縄で教壇に立てることが楽しみです。心理学を通して、沖縄の人と社会を広く深く学んでいきましょう。宜しくお願い致します。



事務職員
教務部
学務課
係員
比嘉 優太
(ひが ゆうた)

①沖縄国際大学総合文化学部 英米言語文化学科卒業
本学の学生が充実した大学生活を送れるようにサポートしていき、母校の発展に尽力していきます。どうぞ宜しくお願い致します。

退職・退任

【退職・教育職員：3月31日付】

| 職名 | 氏名 | 勤続年数 |
|-----------|-----------|------|
| 産業情報学部教授 | カレン・ルバース* | 24年 |
| 産業情報学部准教授 | 洲 謙 博 克 | 26年 |

※特任職員・教授として引き続き本学にて勤務

【退職・事務職員：3月31日付】

| 職名 | 氏名 | 勤続年数 |
|------------|----------|--------|
| センター統括事務部長 | 門 口 政 秀* | 36年 |
| 総務部管財課課長補佐 | 西 銘 道 雄* | 31年3ヶ月 |

※再任用職員として引き続き本学にて勤務

【退任：教育職員：3月31日付】

| 役職名 | 氏名 | 職名 |
|--------------|-----------|----------|
| 国際交流センター所長 | 新 垣 實 | 総合文化学部教授 |
| 地域文化研究科長 | 江 上 幹 幸 | 総合文化学部教授 |
| 沖縄法政研究所所長 | 稲 福 日出夫 | 法学部教授 |
| 沖縄法政研究所副所長 | 上 江 洲 純 子 | 法学部准教授 |
| 沖縄経済環境研究所所長 | 野 崎 四 郎 | 経済学部教授 |
| 沖縄経済環境研究所副所長 | 新 垣 勝 弘 | 経済学部教授 |
| 外国語センター所長 | 大 城 朋 子 | 総合文化学部教授 |

併任等・昇任・配置換

【併任等：教育職員：4月1日付】

| 役職名 | 氏名 | 職名 |
|--------------|-----------|----------|
| 国際交流センター所長 | 大 城 朋 子 | 総合文化学部教授 |
| 外国語センター所長 | 李 イニッド | 総合文化学部教授 |
| 総合文化学部長 | 葛 綿 正 一 | 総合文化学部教授 |
| 地域文化研究科長 | 山 入 端 津 由 | 総合文化学部教授 |
| 法学研究科長 | 脇 阪 明 紀 | 法学部教授 |
| 沖縄法政研究所所長 | 大 山 盛 義 | 法学部教授 |
| 沖縄法政研究所副所長 | 黒 柳 保 則 | 法学部准教授 |
| 沖縄経済環境研究所所長 | 新 垣 勝 弘 | 経済学部教授 |
| 沖縄経済環境研究所副所長 | 友 知 政 樹 | 経済学部准教授 |

【昇任：教育職員：4月1日付】

| 新職名 | 氏名 | 旧職名 |
|----------|-----------|-----------|
| 法学部准教授 | 黒 柳 保 則 | 法学部講師 |
| 法学部准教授 | 坂 本 達 也 | 法学部講師 |
| 経済学部教授 | 新 垣 武 | 経済学部准教授 |
| 経済学部教授 | 名 嘉 座 元 一 | 経済学部准教授 |
| 総合文化学部教授 | 素 民 喜 琢 磨 | 総合文化学部准教授 |
| 総合文化学部教授 | 岩 田 直 子 | 総合文化学部准教授 |

【任命：事務職員：4月1日付】

| 新職名 | 氏名 | 旧職名 |
|------|-----------|------|
| 事務局長 | 大 城 健 太 郎 | 総務部長 |

【昇任：事務職員：4月1日付】

| 新職名 | 氏名 | 旧職名 |
|------------|-----------|------------|
| 総務部長 | 仲 宗 根 仁 史 | 経営政策室課長 |
| センター統括事務部長 | 普 久 原 朝 保 | 総務部総務課長 |
| 総務部会計課長 | 玉 手 伸 彦 | 総務部会計課課長補佐 |
| 入試センター課長 | 安 仁 屋 宗 行 | 学生部学生課課長補佐 |
| 情報センター課長 | 井 口 忠 忠 | 情報センター課長補佐 |
| 総務部管財課課長補佐 | 照 屋 幸 伸 | 総務部管財課係長 |
| 学生部学生課課長補佐 | 玉 代 勢 尚 茂 | 図書館図書課係長 |
| 総務部管財課係長 | 笹 田 章 生 | 総務部管財課主任 |
| 教務部教学課係長 | 坂 名 城 政 弘 | 教学部教学課主任 |
| 教務部学務課主任 | 高 江 洲 秀 樹 | 教務部学務課係員 |

【配置換：事務職員：4月1日付】

| 新配置部署職名 | 氏名 | 旧職名 |
|-----------|---------|-------------|
| 経営政策室参事 | 屋 嘉 部 勉 | 事務局長 |
| 経営政策室課長 | 山 里 洋 | 学生部キャリア支援課長 |
| 総務部広報企画課長 | 仲 田 哲 二 | 学生部学生課長 |
| 総務部総務課長 | 伊 佐 裕 | 総務部会計課長 |
| 総務部管財課長 | 當 銘 弘 道 | 情報センター課長 |
| 教務部教学課長 | 新 里 克 也 | 教務部研究支援課長 |
| 教務部学務課長 | 上 原 靖 | 総務部広報企画課長 |

| 新配置部署職名 | 氏名 | 旧職名 |
|------------------|-----------|--------------|
| 教務部研究支援課長 | 比 嘉 美 昭 | 総務部管財課長 |
| 学生部学生課長/事務部長代行兼務 | 比 嘉 安 直 | 教務部学務課長 |
| 学生部キャリア支援課長 | 徳 原 峰 一 | 図書館図書課長 |
| 図書館図書課長 | 垣 花 聡 | 教務部教学課長 |
| 教務部研究支援課課長補佐 | 雷 里 珠 美 | 総務部広報企画課課長補佐 |
| 図書館図書課課長補佐 | 山 城 篤 男 | 入試センター課長 |
| 図書館図書課課長補佐 | 金 城 多 恵 子 | 総務部総務課課長補佐 |
| 図書館図書課課長補佐 | 高 石 由 美 子 | 総務部総務課課長補佐 |
| 情報センター課長補佐 | 久 場 剛 | 教務部研究支援課課長補佐 |
| 総務部会計課係長 | 岸 本 ジャン | 国際交流センター係長 |
| 教務部研究支援課係長 | 池 之 内 カおり | 総務部管財課係長 |
| 総務部広報企画課主任 | 玉 那 瀬 淳 | 入試センター主任 |
| 岩 橋 梢 | 岩 橋 梢 | 図書館図書課主任 |
| 総務部総務課主任 | 山 城 圭 | 図書館図書課主任 |
| 学生部キャリア支援課主任 | 比 嘉 綾 子 | 総務部総務課主任 |
| 国際交流センター主任 | 嶺 井 カおり | 教務部学務課主任 |
| 国際交流センター主任 | 水 村 千 恵 子 | 学生部キャリア支援課主任 |
| 情報センター主任 | 横 川 貴 子 | 国際交流センター主任 |
| 入試センター係員 | 山 入 端 太 一 | 教務部研究支援課係員 |
| 図書館図書課副参事 | 門 口 政 秀 | センター統括事務部長 |
| 総務部管財課主幹 | 西 銘 道 雄 | 総務部管財課課長補佐 |

平成23年度事業計画

I. 事業計画の基本方針

近年の私立大学を取り巻く経営環境は急激な変化を遂げている。厳しい競争環境の中で、競争優位を獲得するとともに、それを維持・発展させるために、本学は、絶えざる教育・研究の質的充実・向上とそれを可能とする財政基盤の強化を図らなければならない。また、学生中心主義に基づき、志願者の獲得、学士力の向上、キャリア教育と就職支援の充実、国際交流の拡充、学生支援のための大学施設整備を進めていく必要がある。

本学は、私立大学を取り巻く経営環境の現状を改めて認識するとともに、改善・改革を志向する問題意識のもと、平成22年度に、建学の精神・理念に基づいて本学の使命・目標を定めたところである。平成23年度においては、本学に課せられた社会的役割を十全に果たすために、教育・研究・地域連携において一層の質的充実・向上を図ることを基本方針として、33項目の事業を計画する。

事業計画はその計画内容によって個別構造計画と個別業務計画に分類する。前者の個別構造計画は経営の基本構造の変革・変更に関する戦略的な意志決定であるのに対して、後者の個別業務計画は、現有の経営構造を前提とした経常的な業務活動の変更・改善に関する戦術的な意志決定である。

なお、平成23年度事業計画は、中長期経営計画（自平成22年4月1日～至平成26年3月31日）と連動した形で策定する。個別構造計画では「環境への取り組み」、「学生募集対策強化事業」、「学生相談体制の充実」、「創立40周年記念事業」を盛り込み、また個別業務計画においては、学生中心主義を反映した、教育・研究、情報化、国際交流、学生サービス等に関する事業を盛り込むことによって、より良い大学の構築を目指して各事業を計画し進めていく。

II. 個別構造計画

1. 環境への取り組み
2. 学生募集対策強化事業
3. 学生相談体制の充実
4. 創立40周年記念事業の推進
5. 将来を見据えた大学施設整備の推進

III. 個別業務計画

| | | |
|--|---|---|
| <p>1. 教育・研究に関する事業</p> <p>(1) 自己点検・評価活動の継続的実施</p> <p>(2) 組織的FDの推進</p> <p>(3) ティーチング・アシスタント(T・A)及びスチューデント・アシスタント(S・A)制度の推進</p> <p>(4) 時間割編成方針の改善</p> <p>(5) 教養教育・共通科目(テーマ科目群・外国語科目群を含む)の在り方の改善</p> <p>(6) 教員免許状更新講習の実施</p> <p>(7) 対外的なボランティア支援窓口の充実</p> <p>(8) 特別研究費計画書の実質審査制度の確立</p> | <p>2. 情報化に関する事業</p> <p>(1) ネットワーク社会へ対応した図書館機能の充実</p> <p>(2) 情報教育・研究環境の整備</p> <p>(3) 学内情報基盤・セキュリティ対策基盤の整備</p> <p>(4) 業務運営効率化の支援</p> <p>3. 国際化に関する事業</p> <p>(1) 沖縄国際大学・韓南大学校協定20周年記念事業の実施</p> <p>(2) 国外協定校との交流</p> <p>4. 学生サービスに関する事業</p> <p>(1) バリアフリー対策</p> <p>(2) 体育館トレーニングルームへの機器の設置</p> <p>(3) 生活困窮学生対象一般奨学金(給付額第3種)の増額</p> | <p>(4) 学生による地域連携活動への支援</p> <p>(5) 就職支援事業</p> <p>(6) 図書館4階学習室の開放の試行</p> <p>5. 法人業務に関する事業</p> <p>(1) 経営対策委員会の設置</p> <p>(2) 事業運営相談を活用した業務の改善</p> <p>(3) 危機管理体制の整備充実</p> <p>(4) 職員の資質向上環境の充実</p> <p>(5) 大学広報の充実</p> <p>6. 施設設備に関する事業</p> <p>(1) グラウンドの改修</p> <p>(2) 第五駐車場(借地)の契約更新又は購入</p> <p>(3) バイク置き場の増設及び駐車場の拡張</p> |
|--|---|---|

IV. 財政計画(予算編成の基本方針)

デフレ・不況が長引く中、大学を取り巻く経済環境は依然として厳しい状況で推移している。大学全入時代の本格的な到来とともに、入学定員割れや赤字経営に陥っている大学は全体の8割に上り、大学の淘汰・再編を促す社会的・経済的情勢にはますます拍車がかかっている。

大学は教育の場であり人材育成が使命である。専門的な研究はもちろんのこと、それが社会からどのように評価

されるか、学生中心主義の理念にどう活かされているか、という視点を再認識することが必須の課題となっている。

また、本学においても、地域に根ざした大学として、社会的責務を果たすための確固たる財政基盤の確立を期すとともに、短期及び中長期に亘る財政計画に基づく財政運営を図ることが極めて重要な課題となっている。これらの課題を踏まえ、平成23年度予算編成を次の基本方針に沿って策定する。

- (1) 収支均衡の財政運営を図る。
- (2) 借入金に依存しない財政運営を図る。
- (3) 自己資金が調達できる限度内での施設設備の投資を行う。
- (4) 各課の経常予算要求額は、原則として過去3年間の決算額の平均額と中長期経営計画に連動した額を合算したものととする。
- (5) 環境対応のしくみを構築し、省資源、省エネルギーを推進する。
- (6) 40周年記念事業及びキャンパス整備方針(仮称)に連動した財政措置を講じる。

平成23年度予算(概要)

平成23年3月2日現在

本学予算書は、文部科学省令「学校法人会計基準」に拠って作成されたもので、資金収支予算(資金運用の状態)と消費収支予算(経営維持の状態)の2種類からなっています。平成23年度予算(収入、支出の見積)資金収支予算および消費収支予算の概要は下表のとおりです。

平成23年度予算

■資金収支予算

単位:円

| 収入の部 | | | |
|------------|----------------|----------------|-------------|
| 科目 | 平成23年度予算 | 平成22年度予算 | 増減 |
| 学生生徒等納付金収入 | 4,739,378,000 | 4,746,663,000 | △7,285,000 |
| 手数料収入 | 80,201,000 | 80,075,000 | 126,000 |
| 寄付金収入 | 49,200,000 | 49,200,000 | 0 |
| 補助金収入 | 432,816,000 | 427,634,000 | 5,182,000 |
| 資産運用収入 | 67,171,000 | 69,671,000 | △2,500,000 |
| 資産売却収入 | 0 | 0 | 0 |
| 事業収入 | 14,246,000 | 16,642,000 | △2,396,000 |
| 雑収入 | 38,541,000 | 98,542,000 | △60,001,000 |
| 借入金収入 | 0 | 0 | 0 |
| 前受金収入 | 2,071,100,000 | 2,082,131,000 | △11,031,000 |
| その他の収入 | 1,308,085,000 | 1,387,765,120 | △79,680,120 |
| 資金収入調整勘定 | △2,137,881,000 | △2,059,428,915 | △78,452,085 |
| 前年度繰越支払資金 | 10,288,715,866 | 9,772,159,444 | 516,556,422 |
| 収入の部合計 | 16,951,572,866 | 16,671,053,649 | 280,519,217 |

単位:円

| 支出の部 | | | |
|-----------|----------------|----------------|--------------|
| 科目 | 平成23年度予算 | 平成22年度予算 | 増減 |
| 人件費支出 | 2,692,290,000 | 2,630,665,000 | 61,625,000 |
| 教育研究経費支出 | 1,370,138,000 | 1,402,553,000 | △32,415,000 |
| 管理経費支出 | 241,905,000 | 243,713,000 | △1,808,000 |
| 借入金等利息支出 | 16,100,000 | 19,900,000 | △3,800,000 |
| 借入金返済支出 | 100,080,000 | 100,280,000 | △200,000 |
| 施設関係支出 | 227,996,000 | 26,652,000 | 201,344,000 |
| 設備関係支出 | 350,637,000 | 285,157,000 | 65,480,000 |
| 資産運用支出 | 701,250,000 | 639,508,000 | 61,742,000 |
| その他の支出 | 1,167,194,000 | 1,193,586,783 | △26,392,783 |
| 予備費 | 40,000,000 | 40,000,000 | 0 |
| 資金支出調整勘定 | △132,364,000 | △199,677,000 | 67,313,000 |
| 次年度繰越支払資金 | 10,176,346,866 | 10,288,715,866 | △112,369,000 |
| 支出の部合計 | 16,951,572,866 | 16,671,053,649 | 280,519,217 |

■消費収支予算

単位:円

| 消費収入の部 | | | |
|----------|---------------|---------------|--------------|
| 科目 | 平成23年度予算 | 平成22年度予算 | 増減 |
| 学生生徒等納付金 | 4,739,378,000 | 4,746,663,000 | △7,285,000 |
| 手数料 | 80,201,000 | 80,075,000 | 126,000 |
| 寄付金 | 51,600,000 | 51,600,000 | 0 |
| 補助金 | 432,816,000 | 427,634,000 | 5,182,000 |
| 資産運用収入 | 67,171,000 | 69,671,000 | △2,500,000 |
| 資産売却差額 | 0 | 0 | 0 |
| 事業収入 | 14,246,000 | 16,642,000 | △2,396,000 |
| 雑収入 | 38,541,000 | 98,542,000 | △60,001,000 |
| 帰属収入の部合計 | 5,423,953,000 | 5,490,827,000 | △66,874,000 |
| 基本金組入額 | △571,123,849 | △467,809,000 | △103,314,849 |
| 消費収入の部合計 | 4,852,829,151 | 5,023,018,000 | △170,188,849 |

単位:円

| 消費支出の部 | | | |
|--------------|---------------|---------------|------------|
| 科目 | 平成23年度予算 | 平成22年度予算 | 増減 |
| 人件費 | 2,672,903,000 | 2,595,972,000 | 76,931,000 |
| 教育研究経費 | 1,819,362,000 | 1,827,658,000 | △8,296,000 |
| 管理経費 | 276,981,000 | 277,187,000 | △206,000 |
| 借入金等利息 | 16,100,000 | 19,900,000 | △3,800,000 |
| 資産処分差額 | 1,506,000 | 1,506,000 | 0 |
| 予備費 | 40,000,000 | 40,000,000 | 0 |
| 消費支出の部合計 | 4,826,852,000 | 4,762,223,000 | 64,629,000 |
| 当年度消費収入超過額 | 25,977,151 | 260,795,000 | |
| 当年度消費支出超過額 | 0 | 0 | |
| 前年度繰越消費収入超過額 | 3,644,829,486 | 3,384,034,486 | |
| 前年度繰越消費収入超過額 | 3,670,806,637 | 3,644,829,486 | |